

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会
平成28年度臨時社員総会議事録

開催日時： 平成28年9月22日（木）15時05分～15時40分

開催場所： パシフィコ横浜会議センター5階 503号室
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

出席社員： 社員（評議員）69名（最終確定数）
書面による議決権行使67名

出席役員： 康 東天理事長、澤部祐司理事、久谷直人理事、細萱茂実理事、
松尾収二理事、山舘周恒理事、横田浩充理事、和田隆志理事、
栢森裕三監事、村上正巳監事

欠席役員： なし

定款第28条に従って議長を担当する康 東天理事長より臨時社員総会開催の挨拶がなされた。冒頭、本会の参加者が69名で書面による議決権行使の67名と合わせて136名であり、社員総数169名の2/3以上であることから本会が（定款審議要件も含めて）成立する旨、宣言された。

続いて、議事録署名人として通山 薫社員と萩原三千男社員が選任され、審議に入った。

1. 議 事

(1) 第1号報告（平成29年度事業計画報告）

総務担当の山舘周恒理事より資料1に基づいて次年度の事業計画案が報告された。

(2) 第2号報告（平成29年度予算報告）

会計担当の細萱茂実 理事により資料2に基づいて次年度予算報告がなされた。

(3) 第3号報告（平成30年度春季セミナー例会長について）

康 東天理事長より、平成30年度春季セミナー（第32回）例会長として山崎正晴教授（奈良県立医科大学）の選任が報告された。

(4) 第1号議案（新規評議員選出）

康 東天理事長より細則17条に基づいて選出された下記6名の評議員候補者の議案が説明され、審議にて異議無く満場一致で承認された。

・増田亜希子（東京大学医学部附属病院検査部）

- ・後藤慎一（春日井市民病院臨床検査技術室）
- ・村本良三（埼玉医科大学臨床検査学科）
- ・篠原克幸（福岡大学病院臨床検査部）
- ・堀田多恵子（九州大学病院検査部）
- ・柴田綾子（慶應義塾大学病院臨床検査部）

(5) 第2号議案（定款一部改定について）

康 東天理事長より下記条項の定款改定議案の説明がなされ、審議にて異議無く満場一致で承認された。

- ・第25条の「全て」を「すべて」に変更。
- ・第36条2項および3項の「定時社員総会」を「社員総会」に変更
（事前配布資料の第37条2項は変更なしに修正した案）

2. 本年度大会（第48回）大会長挨拶

康 東天大会長（九州大学）より、台風が当初の予報より1日半ほど早く関東を抜け無事に開会を迎えることができました。正午の時点で1,600名の参加登録があり、予想以上の参加者数に感謝するとともに多方面からのご協力にお礼を申し上げまして大会長挨拶とさせていただきます。

3. 平成29年度第31回春季セミナー例会長挨拶

長井 篤例会長（島根大学）より下記企画概要の報告を含めて挨拶がなされた。

- ・テーマ：「さきがけ技術紡ぐ臨床検査の将来」
- ・期 日：平成29年4月22日（土）
- ・会 場：ニューウェルシティ出雲（島根県出雲市）

4. 平成29年度大会（第49回）大会長挨拶

細萱茂実大会長（東京工科大学）より下記企画概要の報告および演題提出のお願いを含めて挨拶がなされた。

- ・テーマ：「臨床検査自動化の躍進と医療貢献」
- ・期 日：平成29年9月21日（木）～23日（土）
- ・会 場：パシフィコ横浜（横浜市）

5. その他

康 東天理事長より当学会のビジョンについてスライドを使用して説明がなされた。

- ・大会参加者の推移と参加者3,000名を目標とした今後の活動について
- ・海外の関連学会・展示会の状況について
- ・学会活動の今後についてウイングを広げる

検査情報、感染症検査、生理機能検査に力を入れウイングを広げていきたい。まずは検査情報と感染症検査の委員会の設置を行いたい。

6. 閉会

康 東天理事長より閉会が告げられ、終了となった。

以 上

平成 28 年 10 月 23 日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

議 長 康 東天



議事録署名人

通山 薫



通山 薫

議事録署名人

萩原三千男



萩原三千男